

# 「在宅がん患者における薬局薬剤師訪問指導日増加の症例収集による記述的要因分析」 についての説明文書

当薬局では、在宅療養を希望されたがん患者様を対象とし、薬剤師訪問指導回数が増加する要因について調査しています。研究の内容は下記の通りです。

## 記

### 1. 研究課題名 在宅がん患者における薬局薬剤師訪問指導日増加の症例収集による記述的要因分析

本研究は、スギ薬局学術研究倫理審査委員会による倫理審査の承認を受け、株式会社スギ薬局の長の許可を得て実施しています。（スギ薬局学術研究倫理審査委員会 承認番号 No.2025-S006）

### 2. 研究機関の名称および研究責任者

研究機関	研究責任者
株式会社スギ薬局	谷江良崇（在宅調剤センター安城店 薬剤師）

### 3. 研究分担者

研究機関	研究分担者
株式会社スギ薬局	田窪 真行（薬剤師）

### 4. 研究の目的および意義

現在日本では、在宅患者数が増加傾向にある中、薬局薬剤師にも薬物療法への積極的な介入が望まれています。薬局薬剤師は、訪問回数を計画的に増やし他職種との連携を密にすることで、訪問診療の合間に起こる病状の変化を把握することが出来ます。当薬局でも在宅がん患者様に対して、病状や治療経過に合わせて訪問回数を増やした結果、処方提案や副作用の発見に至った事例はいくつかあるものの、訪問回数を増やすことに対する明確なルールはなく、担当薬剤師の経験則に依存していました。

今回、当薬局で担当した「がんと診断され、在宅支援を依頼された患者様」の薬歴から、訪問回数が増えたタイミングで発生した処方内容の変更や、他職種との連携について調査します。これにより、訪問回数が増加しやすい条件を見いだせば、在宅がん患者様に対して効果的な訪問計画立案につながると考えます。

### 5. 研究の対象者

次の3つに当てはまる患者様へお願いしています。

- ・居宅療養管理指導のサービス提供に係る契約を締結され、個人情報使用同意書に同意をされている患者様
- ・2023年4月から2025年9月までの期間に当該薬局で居宅療養管理指導を行った患者様
- ・2023年4月から2025年9月までの期間に、薬歴に「がんと診断された」あるいは「既にか

んと診断されている」記録がある患者様

## 6. 研究の方法、期間

### <研究方法>

対象患者様の訪問記録において訪問日が増える要因となった可能性のある項目を下記の通り定めます。訪問日が増加した時点で、各要因が該当するかを集計します。

#### ①オピオイド鎮痛薬について、下記の変更の有無

- ・ベース薬の開始、レスキュー薬の追加、レスキュー薬の切り替え
- ・ベース薬の増量・減量、ベース薬の切り替え、投与経路の変更

#### ②緩和ケアに関係するオピオイド鎮痛薬以外の下記の薬効の薬剤について、追加・中止・増量・減量・同じ薬効の薬剤内での薬剤切り替え等の処方内容の変更の有無

- ・非オピオイド鎮痛薬、鎮痛補助薬、制吐剤、利尿剤、鎮暈剤、緩下剤、ステロイド、抗不安薬、抗うつ薬、鎮静剤、睡眠導入剤、栄養補助剤

#### ③訪問日の増加に至った他職種やご家族様からの情報提供の有無

### <研究に使用する情報>

- ・対象患者様の薬歴から得られる、上記①～③、がんの種類、併存疾患、使用薬剤による副作用発現、病状進行による体調変化の情報

※亡くなった方の訪問記録も研究対象になります。

### <研究期間>

研究対象期間：2023年4月～2025年9月の期間の情報が対象となります。

## 7. 研究にご参加いただくことにより生じる負担、予測されるリスク・利益

電子薬歴の内容の集計はすでに記録されたデータを仮名加工して解析するため、個人が特定されるなどの対象患者様へのリスクや負担は予測されません。本研究を通じて得られた結果は、薬局薬剤師による在宅がん患者様への効果的な治療介入を促し、地域の緩和ケアの質向上に活用します。

## 8. この研究へのデータの利用拒否について

本研究への薬歴データの活用は、対象患者様の自由意志が尊重されます。この研究にデータを使用されたくない場合は、データ使用拒否書を研究責任者へご提出ください。（必要な場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。）なお、本研究へのデータ利用を拒否された場合も今後のサービスなどに関して患者様に不利益はございません。

ただし、学術発表などで既に公開された後では、データ除外の措置を講じることができかねますので予めご了承ください。

## 9. 個人情報等の取り扱い

本研究で収集した個人情報は、識別番号にて仮名加工して取扱い、研究発表の際、個人が特定されることがないように配慮いたします。またデータは研究責任者・分担者のみが知るパスワードで保護し店舗内で厳重に管理します。

## 10. 試料・情報の保管方法および廃棄の方法

研究で収集した情報は、研究の終了について報告された日から5年を経過した日または研究結果の最終公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日まで保管いたします。保管期間満了後は速やかに復元不可能な状態でデータを消去いたします。

## 11. 情報公開の方法

研究説明文書（本用紙）の研究実施店舗での掲示とスギ薬局 HP への公開により研究に関する情報公開といたします。

## 12. 研究計画書等の閲覧について

他の研究対象者等の個人情報等の保護および当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧することができます。閲覧を希望される場合はお問合せ先へご連絡ください。

## 13. 利益相反に関する状況

本研究はスギ薬局の業務の範囲内で行います。特に開示すべき利益相反はありません。

## 14. 研究により得られた結果等の取り扱い

研究結果の公表は、学会発表および論文投稿を予定しています。また、本研究で得られた成果は社内での在宅医療の質向上に活用する予定です。

## 15. 問い合わせ先

株式会社スギ薬局 在宅調剤センター安城店

研究責任者：谷江 良崇

研究分担者：田窪 真行（薬剤師）

住所：愛知県安城市法蓮町7番地10

TEL：0566-45-7525

対応時間帯：10時-19時

以上